

「野球がしてみたい！」をあきらめないで
現役プロ野球選手の想いが込められたプロジェクト
「ドリームキャッチプロジェクト」支援対象児童募集開始のお知らせ

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

一般社団法人日本プロ野球選手会（理事長：丸 佳浩 読売ジャイアンツ）では、一昨年からスタートしたひとり親家庭や児童養護施設で生活する児童向けの野球振興事業「ドリームキャッチプロジェクト」の支援対象児童の今年度の募集を開始する運びとなりましたので、ここにお知らせいたします。

当会では、野球の競技人口が大きく減少している現状を少しでも改善するために、現役プロ野球選手の視点を交えての協議を重ねておりますが、本プロジェクトは、野球用具の支援をきっかけにして、経済的事情により興味があっても野球をプレーすることをあきらめざるを得ない子どもを応援できないかという選手の声から生まれたものです。

募集に関する情報は、本日より選手会公式ホームページ(<http://jpbpa.net/>)に掲載されます。報道関係者の皆様におかれましては、趣旨をご理解の上、告知等を通じ、広くご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

事業名：「ドリームキャッチプロジェクト」

内容：経験・未経験問わず、ひとり親家庭や児童養護施設の児童を対象とし、

【1】バット・グラブ・シューズ等の提供

【2】年間3万円の支給×3年間の奨励金の提供

募集人数：24名（2023年4月に小学校4年生となる生徒）

12名（2023年4月に小学校5年生となる生徒）

応募方法：選手会ホームページ内ドリームキャッチプロジェクトサイトに記載(<http://jpbpa.net/lp/>)

募集期間：2022年9月5日（月）～2022年11月15日（火）

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

日本プロ野球選手会事務局：加藤（090-5758-4749）